コンパクトブレーカの取扱い方法

■各部名称（例:コンパクトブレーカSH型（1Cモジュール））

●2P1Eタイプはは AC100V回路専用です。（AC200V回路への切り替えはできません） ●電圧測定は絶縁測定部にて行ってください。

■速結端子接続可能電線

接続可能電線		専用棒圧着端子品番	注意事項
Cu（銅）単線	φ1.6	—	定格電流30Aは接続不可
	φ2.0	—	
	φ2.6	—	
Cu（銅）より線	1.25mm²	BB 9924	定格電流20･30Aは接続不可
	2.0mm²		定格電流30Aは接続不可
	3.5mm²	BB 9921	
	5.5mm²		
	8.0mm²	BB 9923	

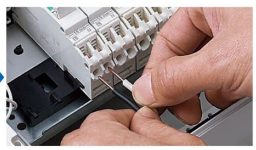
注）より線の場合は、専用棒圧着端子をご使用ください。
これ以外のものはご使用できません。

15A、20A、30Aは負荷側速結端子なので、ネジレスで接続完了がカンタンに確認できます。

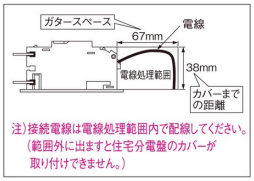
速結端子への電線接続

①電線の被覆をむく
（ストリップゲージに電線を合わせ、15mmむく）

②電線を差し込む



③オレンジ色の接続完了表示が出たら接続完了



注）接続電線は電線処理範囲内で配線してください。
（範囲外に出ますと住宅分電盤のカバーが取り付けできません。）

電線の外し方

①解錠レバーを矢印方向へ引く

②①の状態のまま電線を引く

③電線が完全に外れたら完了

プラグインタイプのブレーカなので、取り付け･取り外しがカンタンに行えます。

分岐ブレーカの取り付け

①住宅分電盤の取り付け面のリブにブレーカを合わせる

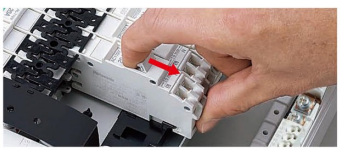
②バーに対して水平に奥まで差し込む

③B部がブレーカのA部を乗り越えたら取り付け完成

分岐ブレーカの取り外し

①C部を+ドライバーで押す
（ブレーカキャッチからブレーカが外れるまで押す）

②ハンドルに指をかけて、負荷側へ水平に引く



③バーから完全に外れたら取り外し完了

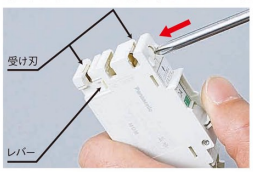
2P2E（15A、20A、30A）は、ワンプッシュで電圧の切り替えがカンタンに行えます。

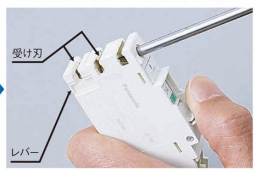
（住宅分電盤に取り付けた状態では切り替えできません。）

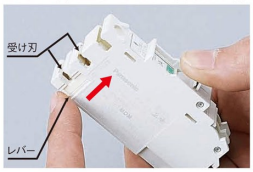
100V⇔200Vへの切り替え

100V→200Vへの切り替え

釦をドライバーなどで押し下げて、レバー･受け刃が写真の位置に変わったら、切り替え完了。





200V→100Vへの切り替え

レバーを押し上げて、レバー･受け刃が写真の位置に変わったら、切り替え完了。